

～今こそ人権を大切に～

たたかう「相手」はウイルスです。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、その不安や恐れにより、様々な人たちが傷つけられる人権侵害が起こっています。

感染された人やその家族、関係者、感染症の治療にあたった医療関係者、海外からの帰国者など、特定の人や、職業、国や地域などに対して、不当な差別や嫌がらせ、偏見、いじめ、SNS等による誹謗中傷や心無い書き込み等が広がっています。

このウイルスは姿がみえず、まだまだわからないことも多いため、冷静な判断ができず、感染症に関わる人を不必要に避けたり、差別的な行動をとってしまうことがあります。

しかし、不確かな情報や誤解などに基づき、人権や人格を不当に侵すことは決して許されるものではありません。

さらに、こうした行動は、人々の不安をあおり、自身が感染を疑われる場合でも、受診をためらい、結果的に感染拡大防止を妨げるなどの負の連鎖につながります。

今一度、考えてみましょう。「たたかう相手はウイルスです！！」

どうか、市民の皆様には、誤った情報に惑わされたり、必要以上に恐れたりすることなく、正確な情報を入手して、人権に配慮し適切で冷静に行動いただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

今こそ大変な思いをされている人、苦しんでいる人の立場になって、一人ひとりがお互いに思いやりの心を持ち「人間」の力でこの不安と危機の時を乗り越えていきましょう。